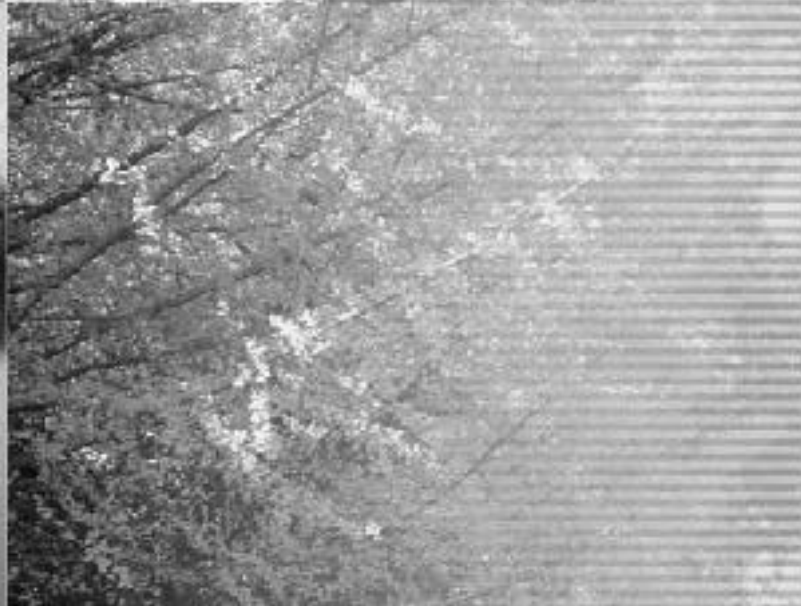


所沢市景観形成基準の手引き 配慮事項 編

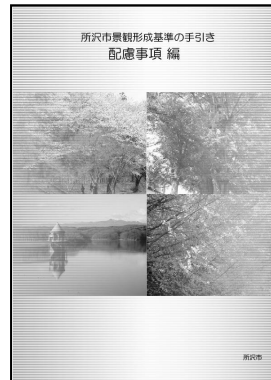


目次

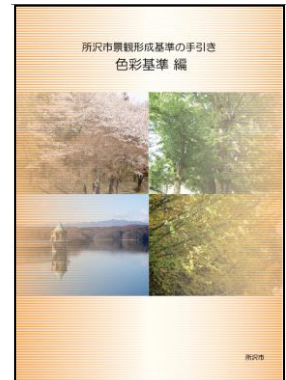
	ページ
1 はじめに	1
◆所沢市景観形成基準の手引きの位置付け	
◆景観形成基準	
2 景観形成の解説	3
◆対象行為	
◆景観計画区域とゾーン区分	
2-1 住居系市街地景観ゾーン	5
■ゾーンの目標および方針	
■建築物の配慮事項および色彩基準	
2-2 商業系市街地景観ゾーン	7
■ゾーンの目標および方針	
■建築物の配慮事項および色彩基準	
2-3 農地・丘陵地景観ゾーン	9
■ゾーンの目標および方針	
■建築物の配慮事項および色彩基準	
2-4 工作物の配慮事項(各ゾーン共通)	11
2-5 配慮事例	12
3 届出の手続き	17
◆対象行為に係わる手続きの流れ	
◆届出の様式および添付図書	
◎届出書記入例および添付図書作成例	

◆所沢市景観形成基準の手引きの位置付け

「所沢市ひと・まち・みどりの景観計画」(平成23年7月1日施行。以下「景観計画」といいます。)では、本市の目指すべき景観像や基本目標を定め、良好な景観の形成を進めるための方針や施策などとともに、建築物の建築等および工作物の建設等(以下「建築等」といいます。)の行為を行う者に対し、届出対象行為や景観形成基準を定めています。

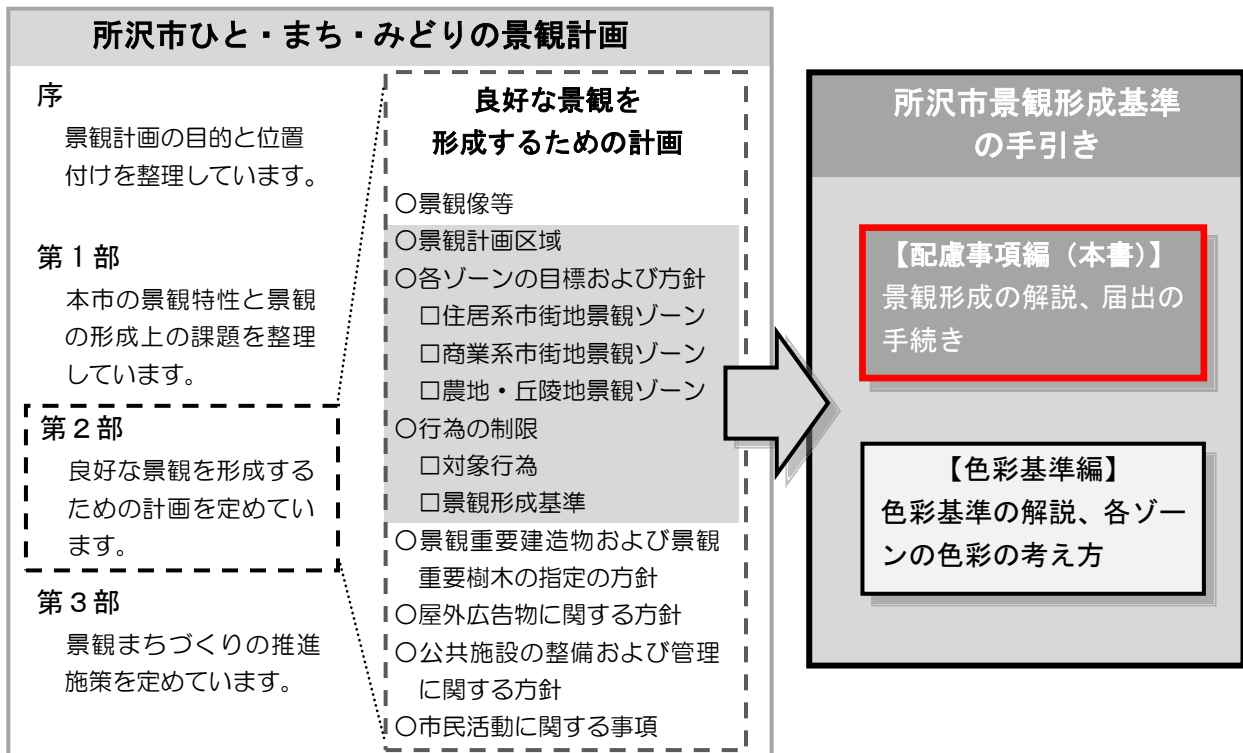


配慮事項編(本書)



色彩基準編

「所沢市景観形成基準の手引き」は「配慮事項編」(以下「本書」といいます。)と「色彩基準編」からなり、建築等を行う際の景観形成基準や届出の手続き等を解説したものです。「所沢市景観形成基準の手引き」で解説している内容を十分理解した上で、計画を進めてください。



◆ 景観形成基準

景観形成基準は、所沢らしい良好な景観の形成を進めるため、景観計画に定めた建築等を行う際の基準です。景観形成基準には配慮事項と色彩基準があり、景観計画区域内の各ゾーンの目標および方針に基づいて定められています。

本書は、配慮事項について解説しています。

● 配慮事項

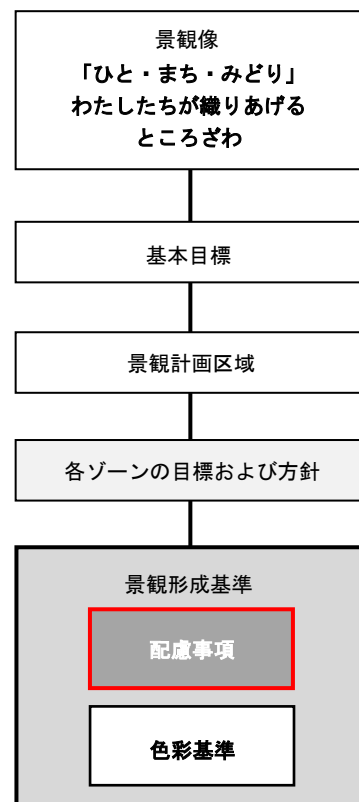
建築等の際に、配置や外壁等の形態意匠に関して配慮する内容をいいます。「2 景観形成の解説」(P3~P16)において解説しています。

● 色彩基準 (JIS Z 8721)

マンセル表色系を採用して、建築物の外壁および工作物の外装の基調色、補助色、強調色や屋根の色彩について定めた基準および面積比をいいます。

色彩基準に適合しない場合は、勧告または変更命令の対象となります。色彩基準の解説については、「色彩基準編」をご覧ください。

景観計画における配慮事項の位置付け



＜ 景観形成コラム ＞

◎ みどり

『みどり』は、自然だけではなく、公園や農地、草花や木々なども意味しています。



◆対象行為

次の表にある行為を行う場合は、市への届出が必要となります。

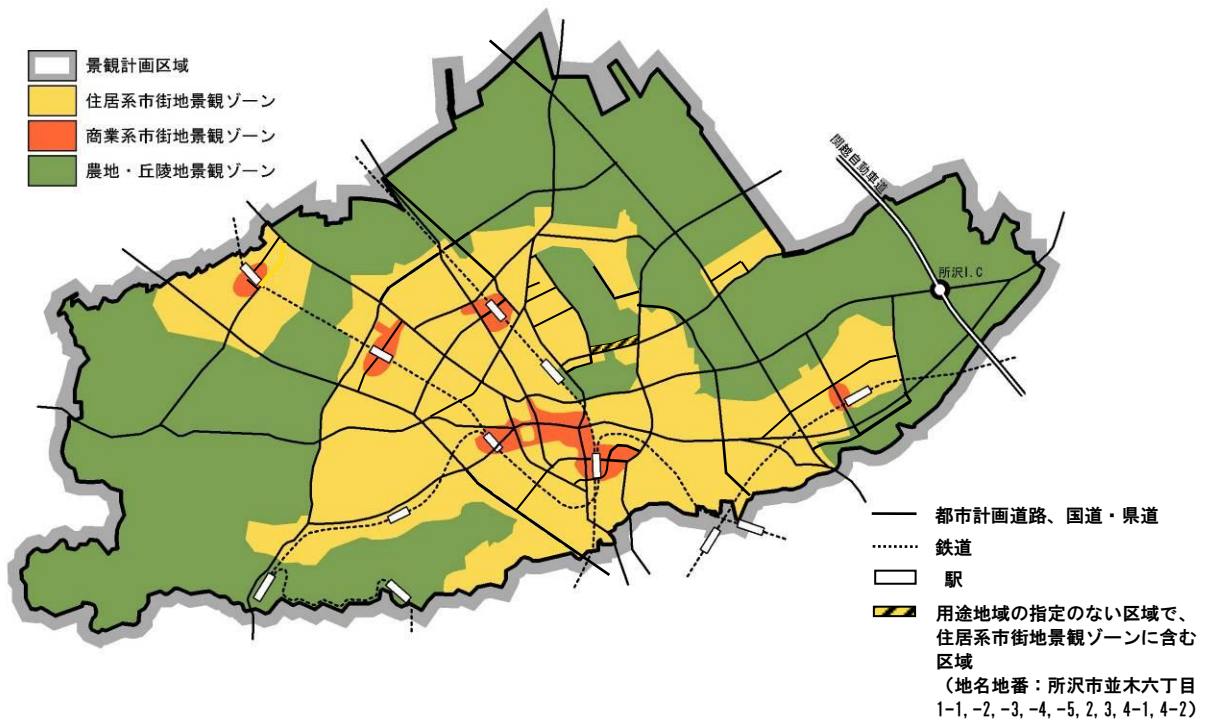
行為の種別		行為の規模
建築物の 建築等	<ul style="list-style-type: none"> • 建築物の新築、増築、改築または移転 	<ul style="list-style-type: none"> • 高さが10mを超えるもの • 敷地の面積が500㎡以上のもの（同一の者が当該行為を複数の隣接する敷地において行うときにあっては、その敷地の面積の合計）
	<ul style="list-style-type: none"> • 建築物の外観を変更することとなる修繕もしくは模様替または色彩の変更であって、当該建築物の外観の変更の面積が各立面で20分の1を超えるもの 	
工作物の 建設等	<ul style="list-style-type: none"> • 工作物の新設、増築、改築または移転 	<ul style="list-style-type: none"> • 高さが10mを超えるもの
	<ul style="list-style-type: none"> • 工作物の外観を変更することとなる修繕もしくは模様替または色彩の変更であって、当該工作物の外観の変更の面積が各立面で20分の1を超えるもの 	

また、届出対象行為以外の行為についても、景観形成基準に適合するよう努めるものとしてします。

	景観形成基準
届出対象行為	適合させる
届出対象行為 以外の行為	適合に努める

◆景観計画区域とゾーン区分

景観計画では、所沢らしい良好な景観の形成を総合的に進めるため、所沢市全域を景観計画区域としています。また、本市の土地利用状況や景観特性などを踏まえ、市内を「住居系市街地景観ゾーン」、「商業系市街地景観ゾーン」、「農地・丘陵地景観ゾーン」の3つに分け、各ゾーンに景観形成基準を定めています。



住居系市街地景観ゾーン

用途地域の指定のある区域
(商業系市街地景観ゾーンを除き、一部に用途地域の指定のない区域を含む。)

商業系市街地景観ゾーン

所沢駅周辺の中心市街地ならびに西所沢駅、新所沢駅、小手指駅、狭山ヶ丘駅および東所沢駅周辺における商業系用途地域(商業地域・近隣商業地域)の区域

農地・丘陵地景観ゾーン

用途地域の指定のない区域
(一部を除く。)

2-1 住居系市街地景観ゾーン

■ゾーンの目標および方針

ゾーンの目標

周辺環境と調和し、まとまりのある街並みにより、やすらぎや憩いを感じられる住居系市街地の景観の形成

ゾーンの方針

○みどりと調和し、やすらぎや憩いを感じられる住宅地の景観の形成

- 敷地内にみどりを設け、やすらぎや憩いを感じられる住宅地の景観の形成を進める。
- みどりと調和し、街並みにまとまりを感じられる住宅地の景観の形成を進める。
- 住宅地との調和に配慮した商業系建築物、流通・工業系建築物の景観の形成を進める。

○地域の特性に応じた住宅地の景観の形成

- 行政・文化施設の建ち並び並木地区は、落ち着いた憩いを感じられる街並みの景観の形成を進める。
- 丘陵等の住宅地は、地域の特性に配慮した景観の形成を進める。

○地域と調和した幹線道路沿いの景観の形成

- 街路樹との調和に配慮した沿道の景観の形成を進める。
- 商業系建築物、流通・工業系建築物は、周辺地域と調和した秩序ある沿道の景観の形成を進める。

○柳瀬川、東川および砂川堀の魅力ある河川沿いの景観の形成

- 地形を保全・活用し、みどりが連続する魅力的な河川沿いの景観の形成を進める。

○周辺環境と調和した住宅地の色彩による景観の形成

- 周辺環境と調和した住宅地にふさわしい、落ち着きある色彩による景観の形成を進める。

■ 建築物の配慮事項および色彩基準

配慮事項				
配置	<input type="checkbox"/> とことこ景観資源と調和させる。 <input type="checkbox"/> 壁面の位置の連続性や隣棟間隔の確保等、周辺の街並みと調和させる。 <input type="checkbox"/> 既存の樹木は、できるだけ残すような建築物の配置とする。			
形態意匠	外壁・屋根等	<input type="checkbox"/> 外壁は、分節化するなどし、圧迫感を抑え、単調にならないようにする。 <input type="checkbox"/> 外壁・屋根等の素材等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。 <input type="checkbox"/> 屋根または軒の高さは、周辺の街並みとの連続性をつくる。 <input type="checkbox"/> 中高層建築物は、遠景・中景からの見え方を工夫する。		
	屋外設備等	<input type="checkbox"/> 建築物との一体化やルーバー等の設置など、周囲からの見え方を工夫する。		
	外構・植栽	<input type="checkbox"/> 道路や河川等に面する部分は植栽を設ける。 <input type="checkbox"/> 流通・工業系建築物の敷地の外周部は、中高木の植栽等により、緩衝緑地を設ける。		
	屋外広告物	<input type="checkbox"/> 屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。		
	照明	<input type="checkbox"/> 外壁・屋根等に付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。		
	色彩	<input type="checkbox"/> 周辺の建築物等の色彩を考慮し、街並みやみどりと調和させる。 <input type="checkbox"/> 主要な部分は、暖色系の低彩度の色彩を基本とし、みどり豊かな住宅地に調和し、穏やかで落ち着いた感じられる色彩とする。 <input type="checkbox"/> 外壁の色彩は、基調色と補助色の配色のバランスを整える。 <input type="checkbox"/> 商業系建築物、流通・工業系建築物の基調色は、彩度（鮮やかさ）を抑える。		
色彩基準				
項目	色相	明度	彩度	
外壁等	基調色	赤系、黄赤系 OR (10RP) ~5.0YR (5.0YRは含まない)	4 以上 8.5 未満の場合	4 以下
			8.5 以上の場合	1.5 以下
		黄系 5.0YR~5.0Y	4 以上 8.5 未満の場合	6 以下
			8.5 以上の場合	2 以下
		黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系 その他	4 以上 8.5 未満の場合	2 以下
			8.5 以上の場合	1 以下
	補助色	赤系、黄赤系 OR (10RP) ~5.0YR (5.0YRは含まない)	3 以上 8.5 未満の場合	4 以下
			8.5 以上の場合	1.5 以下
		黄系 5.0YR~5.0Y	3 以上 8.5 未満の場合	6 以下
			8.5 以上の場合	2 以下
黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系 その他		3 以上 8.5 未満の場合	2 以下	
		8.5 以上の場合	1 以下	
強調色	自由			
屋根	黄赤系、黄系 0YR (10R) ~5.0Y	6 以下	3 以下	
	黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系、赤系 その他		1 以下	

2-2 商業系市街地景観ゾーン

■ゾーンの目標および方針

ゾーンの目標

生活の拠点としての魅力とにぎわいのある、快適な商業系市街地の景観の形成

ゾーンの方針

○秩序ある快適な商業地の景観の形成

- 道路と建築物の間にゆとりを設け、快適で安全な歩行者空間による景観の形成を進める。
- 街並みの一体感やにぎわいの連続性による商業地の景観の形成を進める。
- 建築物や屋外広告物等が周辺地域と調和の取れた景観の形成を進める。

○地域の特性に応じた生活の拠点としての景観の形成

- 中心市街地は、歴史・文化的資源や地形を活用し、にぎわいのある景観の形成を進める。
- 各駅周辺は、商業・業務等の施設の立地する個性的な表情とにぎわいのある拠点の景観の形成を進める。特に所沢駅周辺は、市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる拠点としての景観の形成を進める。

○秩序とにぎわいのある幹線道路沿いの景観の形成

- ゆとりとにぎわいのある、快適な沿道の景観の形成を進める。

○商業地の魅力をつくる東川沿いの景観の形成

- 商業地のうるおい空間として、魅力ある河川沿いの景観の形成を進める。

○商業地にふさわしい色彩による景観の形成

- 商業地らしいにぎわいや洗練さが感じられる色彩による景観の形成を進める。

■ 建築物の配慮事項および色彩基準

配慮事項	
配置	<input type="checkbox"/> とことこ景観資源と調和させる。 <input type="checkbox"/> 壁面の位置の連続性や隣棟間隔の確保等、周辺の街並みと調和させる。 <input type="checkbox"/> 中高層建築物は、敷地に植栽を設けて圧迫感を抑える。
形態意匠	外壁・屋根等 <input type="checkbox"/> 外壁は、分節化するなどし、圧迫感を抑え、単調にならないようにする。 <input type="checkbox"/> 外壁・屋根等の素材等は、周辺の街並みと調和させる。 <input type="checkbox"/> 駅周辺や幹線道路沿いの建築物は、道路との間に間隔を設け、低層部は、それぞれの用途に応じたにぎわいの演出を行う。 <input type="checkbox"/> 屋根または軒の高さは、周辺の街並みとの連続性をつくる。 <input type="checkbox"/> 中高層建築物は、遠景・中景からの見え方を工夫する。
	屋外設備等 <input type="checkbox"/> 建築物との一体化やルーバー等の設置など、周囲からの見え方を工夫する。
	外構・植栽 <input type="checkbox"/> 交差点に面する部分は、街角を特徴付け、にぎわいを生み出す工夫をする。 <input type="checkbox"/> 道路や河川等に面する部分は植栽を設ける。
	屋外広告物 <input type="checkbox"/> 屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。
	照明 <input type="checkbox"/> 外壁・屋根等に付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。
	色彩 <input type="checkbox"/> 周辺の建築物等の色彩を考慮し、街並みと調和させる。 <input type="checkbox"/> 主要な部分は、暖色系の低彩度の色彩を基本とし、商業地らしいにぎわいや活気が感じられる色彩とする。 <input type="checkbox"/> 外壁の色彩は、基調色と補助色の配色のバランスを整える。

色彩基準			
項目	色相	明度	彩度
外壁等	基調色 赤系、黄赤系 OR (10RP) ~5.0YR (5.0YRは含まない) 黄系 5.0YR~5.0Y 黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系 その他	4以上8.5未満の場合	4以下
		8.5以上の場合	1.5以下
		4以上8.5未満の場合	6以下
		8.5以上の場合	2以下
	4以上8.5未満の場合	2以下	
	8.5以上の場合	1以下	
補助色	自由		
強調色	自由		
屋根	黄赤系、黄系 0YR (10R) ~5.0Y	8以下	3以下
	黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系、赤系 その他		1以下

2-3 農地・丘陵地景観ゾーン

■ゾーンの目標および方針

ゾーンの目標

みどりや地形等の保全・活用を図った農地・丘陵地の景観の形成

ゾーンの方針

○みどりを保全した農地・丘陵地の景観の形成

- 狭山丘陵の地形や樹林、河川沿いの段丘や斜面林などを保全した景観の形成を進める。
- 城跡や古戦場などの歴史的景観資源を核に、みどりや地形を保全した景観の形成を進める。

○地域の特性に応じてみどりを活用した農地・丘陵地の景観の形成

- 建築物や工作物と地域のみどりの連続性や調和に配慮した景観の形成を進める。
- 一団の住宅地では、周辺のみどりと調和した景観の形成を進める。
- みどりとの調和に配慮した商業系建築物、流通・工業系建築物の景観の形成を進める。

○地域の環境と調和した幹線道路沿いの景観の形成

- みどりと調和した沿道の景観の形成を進める。
- 商業系建築物、流通・工業系建築物は、周辺地域や道路と調和させ、みどり豊かで快適な沿道の景観の形成を進める。

○柳瀬川、東川および砂川堀の魅力ある河川沿いの景観の形成

- 河川沿いにみどりが連続する景観の形成を進める。

○みどりが美しく映える色彩による景観の形成

- やすらぎが感じられ、みどりが映える色彩による景観の形成を進める。

■建築物の配慮事項および色彩基準

配慮事項		
配置	<input type="checkbox"/> とことこ景観資源と調和させる。 <input type="checkbox"/> 現状の地形を活かした土地利用に努め、造成による地形の変更は最小限にとどめる。 <input type="checkbox"/> 既存の樹木は、できるだけ残すような建築物の配置とする。	
形態意匠	外壁・屋根等	<input type="checkbox"/> 外壁は、分節化するなどし、圧迫感を抑え、単調にならないようにする。 <input type="checkbox"/> 外壁・屋根等の素材等は、周辺のみどりと調和させる。 <input type="checkbox"/> 屋根または軒の高さは、周辺の街並みやみどりと連続性をつくる。
	屋外設備等	<input type="checkbox"/> 建築物との一体化やルーバー等の設置など、周囲からの見え方を工夫する。
	外構・植栽	<input type="checkbox"/> 道路や河川等に面する部分は植栽を設ける。 <input type="checkbox"/> 流通・工業系建築物の敷地の外周部は、中高木の植栽等により、緩衝緑地を設ける。
	屋外広告物	<input type="checkbox"/> 屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。
	照明	<input type="checkbox"/> 外壁・屋根等に付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。
	色彩	<input type="checkbox"/> みどり等の景観資源が美しく映えるよう、穏やかな安らぎの感じられる色彩とする。 <input type="checkbox"/> 外壁の色彩は、基調色と補助色の配色のバランスを整える。 <input type="checkbox"/> 主要な部分は、極端な高強度および低強度の色彩の使用を避け、周囲のみどりに調和させる。 <input type="checkbox"/> 商業系建築物、流通・工業系建築物の基調色は、彩度（鮮やかさ）を抑える。

色彩基準				
項目	色相	明度	彩度	
外壁等	基調色	赤系、黄赤系、黄系 OR (10RP) ~5.0Y	4 以上 8.5 以下	3 以下
		黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系 その他	4 以上 8.5 以下	2 以下
	補助色	赤系、黄赤系 OR (10RP) ~5.0YR (5.0YRは含まない)	3 以上 8.5 未満の場合	4 以下
			8.5 以上の場合	1.5 以下
		黄系 5.0YR~5.0Y	3 以上 8.5 未満の場合	6 以下
			8.5 以上の場合	2 以下
	黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系 その他	3 以上 8.5 未満の場合	2 以下	
8.5 以上の場合		1 以下		
強調色	自由			
屋根	黄赤系、黄系 OYR (10R) ~5.0Y	6 以下	3 以下	
	黄緑系、緑系、青緑系、青系、青紫系、紫系、赤紫系、赤系 その他		1 以下	

2-4 工作物の配慮事項（各ゾーン共通）

配慮事項	
配置	<input type="checkbox"/> とことこ景観資源と調和させる。 <input type="checkbox"/> 現状の地形を活かした土地利用に努め、造成による地形の変更は最小限にとどめる。 <input type="checkbox"/> 敷地の外周部には緩衝緑地を設ける。
素材・形態	<input type="checkbox"/> 形態および高さは、周辺の街並みやみどりと調和させる。 <input type="checkbox"/> 外観は、デザインによる分節化を図り、単調にならないようにする。 <input type="checkbox"/> 外観を構成する素材および色彩等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。
屋外広告物	<input type="checkbox"/> 屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。
照明	<input type="checkbox"/> 付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。
色彩	<input type="checkbox"/> 建築物の配慮事項の各ゾーンの色彩欄に準じた色彩とする。
緑化	<input type="checkbox"/> 敷地内の緑化をする。

2-5 配慮事例

※ **住** 住居系市街地景観ゾーン **商** 商業系市街地景観ゾーン **農** 農地・丘陵地景観ゾーン **工()** 工作物()内はゾーンを示します。

【配置】 **住 商 農** **工(住、商、農)**

とことこ景観資源と調和させる。



- 例
- ・景観資源に面して緑地を設けている。
 - ・景観資源に面してゆとりを設けている。

【配置】 **住 商**

壁面の位置の連続性や隣棟間隔の確保等、周辺の街並みと調和させる。



- 例
- ・壁面の位置を連続させている。
 - ・隣棟間隔を確保している。

【配置】 **農** **工(住、商、農)**

現状の地形を活かした土地利用に努め、造成による地形の変更は最小限にとどめる。



- 例
- ・現状の地形を活かしている。
 - ・造成は最小限にとどめている。

【配置】 **住 農**

既存の樹木は、できるだけ残すような建築物の配置とする。



- 例
- ・既存の樹木を残している。
 - ・既存の樹木と同じ樹種を植えている。

【配置】 **商**

中高層建築物は、敷地に植栽を設けて圧迫感を抑える。



- 例
- ・敷地境界を植栽している。
 - ・壁面を後退している。

【配置】 **工(住、商、農)**

敷地の外周部には緩衝緑地を設ける。



- 例
- ・敷地境界に中高木を植栽している。
 - ・スペースを設けている。

【外壁・屋根等】住 商 農

外壁は、分節化するなどし、圧迫感を抑え、単調にならないようにする。



- 例 ・形態・デザインで分節化している。
- ・圧迫感を軽減させる配慮をしている。

【外壁・屋根等】住 商 農

外壁・屋根等の素材等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。



- 例 ・素材に配慮している。
- ・デザイン・色彩に配慮している。

【外壁・屋根等】住 商 農

屋根または軒の高さは、周辺の街並みとの連続性をつくる。



- 例 ・高さを統一している。
- ・周辺の高さに配慮している。

【外壁・屋根等】商

駅周辺や幹線道路沿いの建築物は、道路との間に間隔を設け、低層部は、それぞれの用途に応じたにぎわいの演出を行う。



- 例 ・憩いの場を設けている。
- ・にぎわいの演出を行っている。

【外壁・屋根等】住 商

中高層建築物は、遠景・中景からの見え方を工夫する。



- 例 ・上層階のデザインを工夫している。
- ・遠景・中景からの見え方に配慮している。

【素材・形態】工（住、商、農）

形態および高さは、周辺の街並みやみどりと調和させる。



- 例 ・周辺から突出しないようにしている。
- ・みどりと調和させている。

【素材・形態】**工**（住、商、農）

外観は、デザインによる分節化を図り、単調にならないようにする。



- 例
- ・形態・デザインで分節化している。
 - ・色彩による分節化をしている。

【素材・形態】**工**（住、商、農）

外観を構成する素材および色彩等は、周辺の街並みやみどりと調和させる。



- 例
- ・素材に配慮している。
 - ・デザイン・色彩に配慮している。

【屋外設備等】**住** **商** **農**

建築物との一体化やルーバー等の設置など、周囲からの見え方を工夫する。



- 例
- ・見えない位置に配置している。
 - ・目隠しを設置している。

【外構・植栽】**住** **商** **農**

道路や河川等に面する部分は植栽を設ける。



- 例
- ・道路等に面する部分に植栽を設けている。
 - ・スペースや庭を設けている。

【外構・植栽】**住** **農**

流通・工業系建築物の敷地の外周部は、中高木の植栽等により、緩衝緑地を設ける。



- 例
- ・中高木を植栽している。
 - ・生垣を設けている。

【外構・植栽】**商**

交差点に面する部分は、街角を特徴付け、にぎわいを生み出す工夫をする。



- 例
- ・植栽等により、憩いの場を設けている。
 - ・開放的な造りとしている。

【屋外広告物】住 商 農 工 (住、商、農)

屋外広告物は、大きさや形をそろえ、設置位置を集約する。



- 例
- ・形態等の統一を図っている。
 - ・集約化を図っている。

【照明】住 商 農 工 (住、商、農)

外壁・屋根等に付属する照明は、周辺に影響しないよう工夫し、点滅する光源は使用しないものとする。



- 例
- ・点滅光源は使用していない。
 - ・周辺への影響に配慮している。

【色彩】住 商 工 (住、商)

周辺の建築物等の色彩を考慮し、街並みやみどりと調和させる。



- 例
- ・基調色は周辺を考慮している。
 - ・補助色は周辺に配慮している。

【色彩】農 工 (農)

みどり等の景観資源が美しく映えるよう、穏やかな安らぎの感じられる色彩とする。



- 例
- ・暖色系を基調としている。
 - ・みどりとの調和に配慮している。

【色彩】住 工 (住)

主要な部分は、暖色系の低彩度の色彩を基本とし、みどり豊かな住宅地に調和し、穏やかで落ち着いた感じられる色彩とする。



- 例
- ・暖色系を基調としている。
 - ・みどりとの調和に配慮している。

【色彩】商 工 (商)

主要な部分は、暖色系の低彩度の色彩を基本とし、商業地らしいにぎわいや活気が感じられる色彩とする。



- 例
- ・暖色系を基調としている。
 - ・分節に応じて補助色を有効に使用している。

【色彩】農 工(農)

主要な部分は、極端な高明度および低明度の色彩の使用を避け、周囲のみどりに調和させる。



- 例
- ・基調色は周辺を考慮している。
 - ・落ち着いた色彩としている。

【色彩】住 商 農 工(住、商、農)

外壁の色彩は、基調色と補助色の配色のバランスを整える。



- 例
- ・配色のバランスに配慮している。
 - ・補助色の使用面積に配慮している。

【色彩】住 農 工(住、農)

商業系建築物、流通・工業系建築物の基調色は、彩度(鮮やかさ)を抑える。



- 例
- ・彩度に留意している。
 - ・周辺から目立たないように配慮している。

【緑化】工(住、商、農)

敷地内の緑化をする。

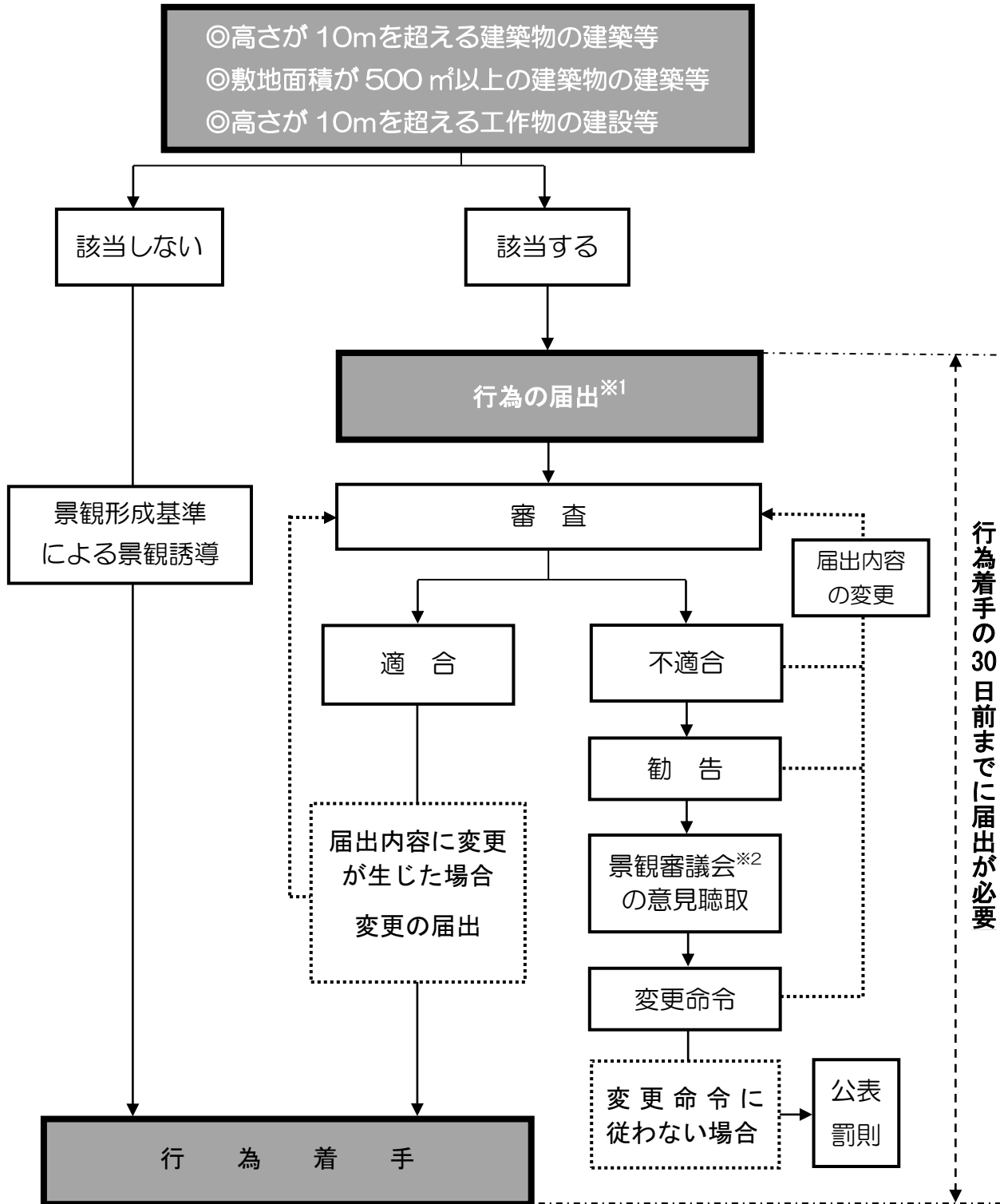


- 例
- ・既存樹木を保存・活用している。
 - ・生垣を植栽している。

3 届出の手続き

◆対象行為に係わる手続きの流れ

景観法および所沢市ひと・まち・みどりの景観条例に基づく手続きの流れ



※1 届出にあたっては、事前に都市計画課にお問い合わせください。

※2 市長の諮問に応じて良好な景観の形成に関する事項について調査審議する機関。

◆届出の様式および添付図書

届出対象行為を行う、または届出内容に変更がある場合には、次の書類をそろえて提出する必要があります。

届出の種類	届出書	添付図書
行為の届出	<p>景観計画区域内における行為の届出書 【様式第1号】</p> <p>景観形成基準対応説明書 【様式第2号】 ※該当する行為、ゾーン のものを提出</p> <p>委任状 【様式は任意】 ※代理人提出の場合</p>	<p>①付近見取図 建築物または工作物の敷地の位置および当該敷地の周辺の状況を表示する図面で縮尺2500分の1以上のもの。</p> <p>②現況写真 当該敷地および当該敷地の周辺の状況を示す写真。</p> <p>③配置図 当該敷地内における建築物または工作物の位置を表示する図面で縮尺100分の1以上のもの。</p> <p>④立面図 建築物または工作物の彩色が施された、全ての立面を表示した4面以上の立面図（市長が4面以上の必要がないと認めるときは、2面または3面の立面図）で、縮尺100分の1以上のもの。</p> <p>※立面図は、着色に加え使用する色彩のマンセル値〔日本工業規格（Z8721）で定める色相、明度および彩度の三属性の値で表す数値〕を表示し、外壁等の各立面の見付面積に対する基調色等の使用面積の割合を記入してください。</p> <p>⑤その他市長が必要と認める図書</p>
行為の変更の届出	<p>景観計画区域内における行為の変更届出書 【様式第3号】</p>	<p>行為の届出における景観形成基準対応説明書、添付図書のうち、当該変更に係るものを添付。</p>